

20mm

30mm 以上
空ける

X線材料強度に関するシンポジウムの 原稿の書き方

40mm
110mm

材料大学 山田 太郎
X線工業 京都 左京

材料大学(院) 吉田 花子

20mm

A Manuscript Instruction Manual for the Committee on X-ray Study of Mechanical Behavior of Materials

20mm

Taro Yamada (Zairyo University)
Hanako Yoshida (Graduate Student of Zairyo University)
Sakyo Kyoto (X-ray Industry Inc.)

Abstract (可能なら)

This form is instruction for a manuscript of the Committee on X-ray Study of Mechanical Behavior of Materials. Please make your manuscript according to this format.

80mm

10mm

80mm

1. はじめに

日本材料学会 X線材料強度部門委員会関連事業の
原稿フォーマットを示したものです。

2. 原稿作成要項

2.1 原稿用紙

A4 縦の白紙を各自ご用意ください。**原稿は4枚以
内です**。原稿の右上に鉛筆で(吉田 1/4, 吉田 2/4)
と記してください。

2.2 マージン

左右および上マージンは 20mm, 下マージンは 25mm
です。これより外に書かれたものは印刷されません。
本文は二段組, コラム幅 80mm, コラム間隔 10mm で
す。

2.3 タイトルおよび著者名

題名は 16pt, 著者名は 12pt の大きさで, この用
紙の例に従ってください。和文題名, 和文著者名,
英文題名, 英文著者名の順で記入してください。所
属の記入方法も例を参考にしてください。また, 講
演者には, 印を記してください。

3. 本文

3.1 文字の大きさ

本文は 10pt の大きさで 1 コラムの文字数は全角
で 22 文字程度, 行間隔は 13 から 15pt 程度 (1 コ
ラム当たり 48 から 53 行程度) としてください。

3.2 参考文献

参考文献は末尾に示した例のようにまとめてくだ
さい。詳しくは, 会誌「材料」形式を参考にしてく

ださい。

3.3 図および表

図, 表を本文で引用するときは図1, 図2, 表1, 表
2 と記してください。図および表の中の文字並びに
キャプションは英語を使用してください。また, 写
真, 図および表は明瞭になるようにご配慮ください。

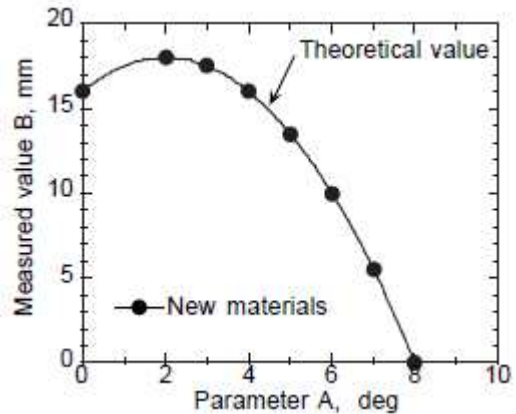


Fig. 1. Relation between parameter and
measured value.

3.4 原稿送付先(紙とWORD or PDF[®]-~~9~~CDを送付)

〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町1-101

日本材料学会 X線シンポジウム係

参考文献

- 1) T. Yoshida, S. Kyoto, "X-ray stress measurement of new materials", Journal of the Society of Materials Science, Japan, Vol.49, No.12, pp.139-145 (1998).

25mm